

北海道教育大学 テニユア・トラック教員公募要領

1. 講座等名：学校教育講座
2. 専門分野：教育心理学
3. 募集人員等：1名（特任准教授又は特任講師）
4. 所属部局：教育学部札幌校
5. 担当予定授業科目：学 部（テニユア・トラック期間）
心理学応用実験ⅠB・ⅡB, 教育心理学（隔年開講）, 教育心理学演習Ⅰ・Ⅱ（隔年開講）,
心理学実験・アセスメントⅠ・Ⅱ（Ⅰ, Ⅱとも15回中の4回を担当）, その他大学が必要とする科目。

※ 全ての授業, 研究指導は日本語で行います。

※テニユア付与後における担当予定授業科目は以下の通りです。

学 部

上記科目に加えて, 教育相談の理論と方法, 情報機器の操作,
学校教育と教育臨床の基礎（15回中3回担当）, 心理学基礎演習（5年に1回）,
教職論（5年に1回）, 基礎実習（5年に1回）, 教職実践演習（5年に1回）,
その他大学が必要とする科目。

大学院

教育心理学特論Ⅰ, 教育心理学特別演習Ⅰ, 教育実践演習, 課題研究,
その他大学が必要とする科目。

6. 採用予定時期：平成26年4月1日

7. 応募資格

次の各号のいずれかに該当する学校教育に貢献できる人材育成に強い熱意を持って取り組む意欲のある者で, かつ, 採用予定時期（平成26年4月1日時点）において40歳未満の者となります。

- (1) 博士の学位（Ph.D及びEd.Dを含む）を取得後, 概ね10年以内の者
- (2) 博士課程を単位修得退学後, 概ね10年以内の者
- (3) 修士の学位を取得後, 概ね15年以内の者
- (4) 学校教育法第1条に定める学校（以下「学校」という。）において, 10年以上の教職経験を有し, 学習指導又は生徒指導について優れた実績を有する者
- (5) スクールコンプライアンス又は学校組織マネジメントに関する知識・技能を有する者

※本公募は, 「雇用対策法施行規則」第1条の3第1項第3号ニに該当するため「雇用対策法」第10条（募集及び採用における年齢にかかわらず均等な機会の確保）の適用対象外となります。

8. 公募締切日

平成26年1月21日（火）17:00 必着

9. 応募書類

- (1) 著書, 学術論文, 作品等
（研究業績書に記載したすべての著書, 学術論文等の現物, 抜刷, 又はコピー） 各1部
- (2) 経歴書（別記様式第3号） 3部
- (3) 研究業績書（別記様式第4号） 3部
- (4) 教育上の実績（別記様式第5号） 3部
- (5) 学校教育を中心とした教育への深い理解と関心（別記様式第6号） 3部

(6) 主要担当予定科目の授業計画（別記様式第7号） 3部
※主要担当予定科目とは「教育心理学」と「教育心理学演習Ⅰ・Ⅱ」の3科目を意味します。

(7) 研究計画書（別記様式第8号） 3部

(8) 語学力（英語）に関する質問事項 3部

(9) その他選考委員会が必要と認める資料 3部

※応募書類については、本学のホームページ（<http://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/>）よりダウンロードして下さい。

なお、様式がダウンロードできない場合は、北海道教育大学事務局総務部人事課人材開発グループへ問い合わせ下さい。

TEL：011-778-0214 あるいは 011-778-0217

E-mail：s-jinzai@j.hokkyodai.ac.jp

上記のほか、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベース（<http://jrecin.jst.go.jp/>）からもダウンロードできます。

10. 雇用条件

(1) 身分等：国立大学法人北海道教育大学特任職員就業規則第2条第1号第1号に定める特任教員（特任准教授又は特任講師）となり、同就業規則が適用されることとなります。

(2) 給与：給与は年俸となり、本学の規定により決定します。なお、年俸額は、職位及び本人の経歴等により個々に異なりますので、担当課までご照会下さい。

(3) 各種保険等：社会保険（文部科学省共済組合）、雇用保険、労災保険に加入していただきます。

(4) テニユア・トラック期間：原則5年間となります。

(5) 雇用期間：雇用期間は1年とし、テニユア・トラック期間の満了時まで雇用更新となります。

(6) 業績評価：テニユア・トラック期間の3年次に研究の進捗状況等についての中間評価を行い、テニユア・トラック期間の最終年次の満了日の6ヶ月前までにテニユア付与に係る審査（以下「テニユア審査」といいます。）を行います。

11. 職務等

テニユア・トラック期間における職務等は次のとおりです。

(1) 学部における講義を担当すること。

(2) レフリー論文1編以上を含む学術論文3編以上を発表すること。（なお、学術論文には、教育に関する学術論文を1編以上含むこととします。）

※レフリー論文とは、国際的又は全国的な学会・機関等（これらに相当する学会・機関等を含む。）が刊行するレフリー制度の整った学術雑誌等に掲載された論文をいいます。

(3) 本学の附属学校園又は国公立の学校（大学を除く。以下「附属学校園等」とします。）の教育に関わる研究の実施及び活動記録報告書を作成すること。

(4) 中間評価及びテニユア付与に係る審査を受けること。

12. エフォート

テニユア・トラック教員の年間の業務量を100%とした場合、附属学校園等の教育に関わる研究が占める時間の配分率を10%以上、その他の研究活動が占める時間の配分率を40%以上とし、合計で研究活動が占める時間の配分率は50%以上とします。

13. 中間評価

中間評価は、原則としてテニユア・トラック期間の第3年次の終了までに、次のテニユア審査基準に基づき行うものとします。

(1) テニユア・トラック教員として在任中に、レフリー論文（実技系の芸術分野においては、演奏・作品等のうち、審査委員会がレフリー論文相当と認めたもの）を発表しているか。

(2) テニユア・トラック教員として在任中に、2本以上の学術論文を発表しているか。

14. テニユア審査

テニユア審査は、テニユア・トラック教員の研究教育活動を厳正に評価し、本学の常勤の教授、准教授又は講師として採用するための資格審査をいいます。

テニユア審査は、原則としてテニユア・トラック期間の最終年次の満了日の6ヶ月前までに、北海道教育大学教員の選考に関する申合せ事項（平成23年3月24日教育研究評議会決定。<http://www.hokkyodai.ac.jp/admin/admin-regulation.html>）の定めによる審査を行うものと

します。

15. 応募書類提出先及び問い合わせ先

提出先 〒002-8502 北海道札幌市北区あいの里5条3丁目1番
北海道教育大学札幌校
北海道教育大学副学長（札幌校担当）渡部 英昭 宛

内容に関する 〒002-8502 北海道札幌市北区あいの里5条3丁目1番
北海道教育大学札幌校

問い合わせ先 北海道教育大学札幌校テニユア・トラック審査委員会
委員長 戸田 弘二
TEL : 011-778-0681
E-mail : toda.koji@s.hokkyodai.ac.jp

給与に関する 北海道教育大学事務局総務部人事課人材開発グループ
問い合わせ先 TEL : 011-778-0216
E-mail : s-jinzai@j.hokkyodai.ac.jp

16. その他

- (1) 提出書類は「書留」とし、表に「テニユア・トラック教員公募（教育心理学）関係書類 在中」と朱書きしてください。
- (2) 選考結果については、副学長から直接本人宛に連絡します。
- (3) 提出された著書、学術論文等は審査終了後返却します。
- (4) 候補者については面接を行います。その際の旅費等は支給されませんので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本学は、男女共同参画に配慮しており、女性の積極的な応募を期待しています。
- (6) 本学は、主として学校教員の養成に責任を負う大学であり、学校教員の養成及び学校教育の研究に意欲がある方及び地域の教育活動に関心のある方の応募を期待しています。
- (7) テニユア付与後の担当予定授業科目は、教育課程の変更等により、一部変更になる場合があります。
- (8) テニユア付与後は、必要に応じて、他のキャンパスの授業を担当することがあります。
- (9) テニユア付与後は、大学の運営状況の変化等により、主たる勤務地が変更になる場合があります。
- (10) 提出書類に含まれる個人情報については、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。
- (11) 札幌市あるいはその近郊に居住していただくこととなります。
- (12) 本学のテニユア・トラック制度の詳細については、北海道教育大学テニユア・トラック制度に関する要項 (<http://www.hokkyodai.ac.jp/admin/admin-regulation.html>) をご覧下さい。